



横浜市立釜利谷東小学校 2月号

学校便り

令和2年1月31日

TEL 045-783-9398 FAX 045-701-9817

ひがしの願い

ひとつの命

がんばる心

しんじあう仲間

「あいさつ めいじん」

副校長 佐藤 朋実

今年の冬は、例年よりも気温が高めの日が多く、晴れた日の休み時間にはTシャツ1枚くらいの薄着で、思い切り遊んでいる子も見受けられます。雨の日も多いせいか、インフルエンザも今のところは流行にならずにすんでいるようです。このまま元気に、各学年のまとめの学習や活動に取り組んでいってほしいと願っているところです。

児童会活動のめあて「AYKR41」の達成に向けた取組の一つとして、今年度も運営委員会の子どもたちが中心となって、あいさつ週間が3回行われました。2回目の活動の様子は学校ホームページでお伝えしています。3回目の活動に向けた運営委員会の話し合いを少し聞かせてもらいました。子どもたちの頭を悩ませていたのは、ふだんの生活の中で挨拶を増やすにはどうすればよいのか、ということのようでした。

1月最終週、3回目のあいさつ週間では次のような取組が行われました。

- ・各学級で現状を振り返り、学級ごとにめあてを決める
- ・朝、昇降口や教室の前で運営委員と各学級の代表に挨拶をする
- ・各学級であいさつ週間の取組を振り返る

あいさつ週間の中日に朝会がありました。私は、全校児童に話をするようになっていたので、体育館の入口に立っていました。すると入ってくる子どもたちから、ふだんの何倍もの「おはようございます」の声が聞こえてきました。中には、一瞬立ち止まって目を合わせたり、「副校長先生、おはようございます。」と呼び掛けたりしてから挨拶をする子もいました。めあてにむけた取組のおかげだと思いました。



㊦ かるく
㊧ つも
㊨ きに
㊩ づけて

㊪ を合わせ
㊫ いい笑顔で
㊬ しんをもって
㊭ きぶんよく

以前から子どもたちに挨拶の心がけとして左のような「あいさつ」という話をしてきましたが、次は「あいさつめいじん」を目指してほしいと思い、「めいじん」の姿を考えて、朝会で紹介しました。この中で、自分が少し頑張るとできそうなことを一つ目標にして、挨拶をレベルアップするあいさつ週間にしてほしいという話をしました。

全校の中には、その子と挨拶をすることが楽しみになるような素敵な挨拶ができる子もいます。このあいさつ週間をきっかけに、レベルアップした挨拶が広がってほしいと願っています。そして、私たち大人も「あいさつめいじん」の手本となるように挨拶をしていきたいと思っています。